



福岡県看護協会

令和2年度

第37号

福岡3地区支部ニュース

発行／公益社団法人福岡県看護協会 福岡3地区支部 発行責任者／久保 久美子



福岡県看護協会3地区支部の会員の皆様へ

福岡3地区支部 支部長：久保 久美子

福岡3地区支部の久保でございます。

会員の皆様には、日頃より地区支部活動にご協力、ご支援を頂き、深く感謝申し上げます。また、コロナ禍の大変厳しい状況の中、看護職としての強い使命感をもって日々奮闘しておられる皆様に、心からの敬意と感謝の意を表したいと存じます。

福岡県看護協会の令和2年度重点事業の一つに、「地域包括ケアシステム実現のための看護職連携推進」とあります。3地区支部も、①各施設が福岡市中央区の地域包括ケアシステムを理解し、参画できるように支部内での情報共有と行政及び看護職連携を強化する。②まちの保健室活動を通じて、地域の健康づくりに貢献する。の二つを今年度の目標に掲げ、協会事業に参画し取り組んでいるところではございますが、コロナの影響を受け、5月のJR博多シティでのまちの保健室、及び、10月の中央区健康フェアでのまちの保健室が中止となりました。7月の施設代表者会議につきましても開催を見合わせました。

今年度は計画通りの事業が行えず、不十分な活動となってしまいましたが、「感染症拡大防止を最優先に」という協会の方針のもと、実施可能な活動を模索しつつ進めてまいりました。この「地区支部ニュース」の発行もその一つで、皆様と情報共有できるツールとして3地区の全会員へお届けしております。(3地区会員数2160名：9月3日現在) 今回は、4施設の取り組みのご紹介や保健福祉センターからの情報なども掲載しておりますので、今後の看護職連携にお役に立てればと思います。

重点課題である地域包括ケアシステムを実現させていくためには、保健・医療・福祉・介護の連携、顔の見える関係づくりが益々重要になってまいります。

その中で、コロナ禍だからこそ、施設間・会員間での情報共有の強化と円滑な地区支部運営に取り組んでまいりたいと思いますので、今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



福岡県看護協会福岡3地区支部の活動紹介

★3地区の会員数は

公益社団法人福岡県看護協会の会員数は2020年9月1日現在42,965名です。

福岡、北九州、筑後、筑豊の4つのブロックがあり、福岡ブロックはさらに7地区に分かれています。

福岡3地区は福岡市中央区に所在する施設、個人が所属しています。2020年度の9月3日現在の会員数は2,160名、施設数は36施設、個人会員は175名です。

【福岡ブロック】

- 福岡1地区支部-東区
- 福岡2地区支部-博多区・南区
- 福岡3地区支部-福岡市中央区
- 福岡4地区支部-城南区・早良区
- 福岡5地区支部-西区・糸島市
- 福岡6地区支部-古賀市・粕谷地区
- 福岡7地区支部-筑紫地区

★2020年度の3地区の活動

今年度は、コロナ感染症のため、例年の会議は時期をずらせて開催しています。

また、研修会、「まちの保健室」は中止となっております。制限はありますが、福岡県看護協会及び他の地区代表者と共に情報交換を行い、3地区の活動に活かせるよう活動しています。

1. 地区役員会 9月から月1回開催
2. 福岡ブロック地区支部長会議出席 9月2日(水)
3. 地区支部長会 12月2日(水)
4. 施設代表者会議 開催中止
5. 地区支部ニュース題37号発行(今号)

★役員は

施設代表者会議で決定します。地区支部長1名、副支部長1名、書記1名、会計1名の計4名です。任期は2年、4月から3月までです。毎年2名ずつ役員交代しています。

役員あいさつ

2020年度 役員

- 副地区支部長：有馬 京子(九州医療センター)
- 書記：藤井 未央子(福岡市中央区保健福祉センター)
- 会計：森崎 可奈(済生会福岡総合病院)

【各役員からの言葉】

副地区支部長：今年度より副支部長を務めさせていただきます。3地区は人の動きも多く活気に満ち溢れた地域です。今年度はコロナの影響を受けていますが、看護協会の活動や施設及び会員間の情報共有と活動の場を作っていきたいと考えます。今後ともよろしく願いいたします。

書記：今年度より書記を務めさせていただきます。業務では地域包括ケアシステムの推進を担当しており、役員会等での交流が学びの機会になっています。施設間の連携を密にしながら、業務も看護協会の活動もより良いものにできたらと思います。今後ともよろしく願いいたします。

会計：昨年度より会計を担当させていただいております。役員会やまちの保健室への参加で新たなことを学ぶ良い機会となっております。地域包括ケアシステムの取り組みをはじめ、施設間の連携が強化できるようご協力よろしくお願い致します。



写真左から 森崎会計担当 有馬副支部長 久保支部長 藤井書記

中央区の地域包括ケアシステムの推進

中央区の特徴

福岡市中央区保健福祉センター地域保健福祉課地域包括ケア推進係係長 藤井 未央子



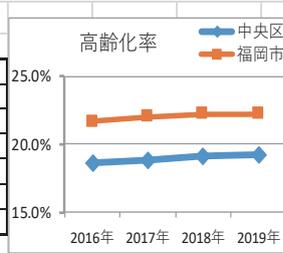
政令市中、単身者率は
大阪市に次いで2位！
中央区は半数以上の住民が
5年以内に転出入している！

中央区の高齢化率は低いものの、他都市同様年々高齢者の割合は増えており、高齢世帯は7割超が単身か夫婦のみの世帯です。住宅は9割が集合住宅でオートロックマンションも多く見守りが難しい状況です。住民の転出入をみると、5年間の現住所居住率は、政令市の中でも低く、高齢者と周囲の住民とのつながりが希薄となりやすい状況です。

地域包括支援センター等への相談の中でも、単身者でキーパーソンが不在の事例が増えており、課題となっています。

高齢者数、高齢化率の変化

	(各年度末現在)					
	中央区			福岡市		
	総人口 (人)	65歳以上 人口(人)	割合(%)	総人口 (人)	65歳以上 人口(人)	割合(%)
2016年	179,390	33,438	18.6	1,484,476	315,786	21.3
2017年	181,280	34,238	18.9	1,494,065	323,545	21.7
2018年	183,627	35,201	19.2	1,504,577	331,116	22.0
2019年	186,114	35,874	19.3	1,516,196	337,080	22.2



世帯の状況

	中央区	福岡市	全国
65歳以上	47.8%	37.9%	27.3%
単身世帯率			
5年間の 現住所居住率	44.6%	54.9%	71.3%

※ 2015国勢調査より

地域包括ケアシステム推進の取組

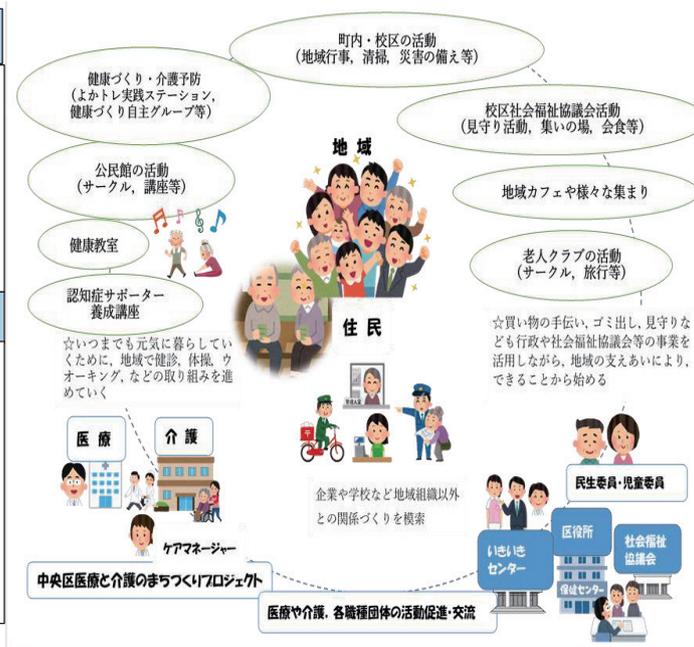
中央区の高齢者の現状を踏まえ、「住み慣れた地域で自分らしく！単身でも認知症になっても安心して過ごすことができる」地域を目指し、地域の皆さん、看護協会、訪問看護ステーション会、医師会等各専門職団体と一緒に取り組んでいます。自分の立場でできることへのご協力をよろしくお願いします。

保健・介護予防

- 自主的な介護予防の場づくり
- 健康づくり・介護予防の啓発
- 健康なまちづくりの推進

医療・介護

- 区民及び専門職の理解促進
- 医療、介護関係者の連携強化
- 認知症の理解促進
- 老後や緊急時の備えの啓発



生活支援・見守り

- 多様な主体による生活支援を地域に確保
- 見守りの体制づくり

看護職にお願いしたい視点

今後、医療・介護の専門職のマンパワーも限られる中、地域包括ケアを円滑に進めるには、各専門職の協力と連携が不可欠です。いろいろな分野で働く看護職同士の、看看連携もよろしくお願いします。

いろいろな場面で
看護職同士の連携を！

〇多職種連携

単身者や認知症者の支援のなかでは、既存の制度でまかなえないものも多く、専門職間の理解と協議や協力が大切です

- ・研修へ参加
- ・入退院時の連携
- ・個別支援会議への参加

〇健康づくり・介護予防

未だ介護保険は必要ないけれど気になる患者さんは保健福祉センターや地域包括支援センター等を活用し、地域で行う教室や高齢者サロンなどにつないでほしい！

- ・介護予防教室や・訪問型介護予防事業などの活用
- ・地域の社会資源を活用
- ・入院中から地域生活を視野に準備を！
- ・外来で気になる方を相談につないで！

〇市民の「備え」へのサポート

自分がかかわる対象者に、いろいろなライフステージで、老後や緊急時の備えについて働きかけてほしい！

- ・緊急時連絡カードの携行
- ・アドバンスケアプランニングの啓発
- ・エンディングノート活用
- ・終活とはいかなくても、少し未来の心身状況をイメージした準備を啓発するなど





地域の皆様に愛され信頼される医療を目指して



クリニック
施設紹介

医療法人社団広仁会 広瀬病院

看護部長 坂田 直美

当院は中央区渡辺通りに面した62床の一般病院です。一般病棟49床、緩和ケア病棟13床で運営しています。がん治療・緩和医療・健診を当院の三本柱とし地域の皆様のニーズに応えられる病院を目指し、日々奮闘しております。

看護部は約60名の職員を有し今年度は「思いやりのある看護を提供する」を目標に安全で信頼される質の高い看護サービスの提供に努めています。

一般病棟は乳腺外科、整形外科を中心に年間約230例の周手術期患者を受け入れています。昨年より歯科口腔外科を開設し、顎変形症等の手術を1～3例/週のペースで行っています。また周術期口腔機能管理(全身麻酔下での手術、化学療法等)を充実させることから、歯科衛生士を採用しスムーズに治療が実施できるようチームで連携を取り合いながら医療の質の向上を目指しています。

診療科が多岐に渡るため各術式毎にクリティカルパスを作成し順次修正変更を繰り返しながら、患者個々の人格・権利を尊重したチーム医療を実践しています。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、面会制限など患者様やご家族にご不便をおかけすることがあり、スタッフ同士悩みながら看護を実践している状況です。

新型コロナウイルス感染対策として、11月より発熱外来を開設しました。ICTを中心に適切な感染防止対策のもと、外来看護師が先頭に立って対応してくれています。また外来の待合室が密にならないよう椅子の配置を工夫したり、職員全員で毎日の清掃活動を行うなど院内全体で感染対策を実行しています。発熱外来対応により通常の外来対応を病棟から応援体制を組み、看護部全体でこの状況乗り越えていけるよう協力しています。大変な状況にはありますが、感染防止に注力しつつも患者さんに安心して療養して頂けるよう、スタッフ同士支え合いながらより良い看護を提供していきたいと思っております。



クリニック
施設紹介

医療法人 医心会福岡腎臓内科クリニック

看護部長 河野 喜代美

当院は中央区渡辺通の星野ビル内にあり、今年で46年目を迎える慢性腎臓病(CKD)および透析に特化したクリニックです。

現在132名の患者さんが維持透析を行っており、3つのシフト体制で透析治療を行っています。外来はCKD治療を中心に、一般内科から骨粗しょう症まで幅広く診療を行っています。

- 1.最新の医学を文字から学び同時に患者さんから学ぶ医療
- 2.患者さんの満足度を指標とした全人的医療
- 3.基本に忠実に良心に従った医療
- 4.医療スタッフ全員が情報を共有する医療

という理念のもとに医師、看護師だけでなく臨床工学技士、管理栄養士、臨床検査技師など多職種が協力して患者さんのサポートを行っています。

多職種連携をうまく行うためには、お互いが顔の見える関係であることが必要であると考え、当院では毎日、様々な職種のスタッフが集合してミーティングを行っています。

看護部は看護師20名、その内、半数以上が勤続10年以上とベテランのスタッフが多いのが特徴です。スタッフの生活背景も多様ですが、リフレッシュも大事であるとの思いから有給休暇消化率100パーセントを目標にワークライフバランスの実現に努めています。

当院は長期透析患者さんが多いのも特徴です。患者さんの生活の質と長期予後を改善させること、そのためには患者さんの声をよく聞くことが大切であると考えています。近年、人口の高齢化に伴い、透析患者さんも高齢化しています。今後もこの状況は続き、超高齢患者さんや認知機能が低下した患者さんなどコミュニケーションの取りにくい患者さんがさらに増加していくと思われます。当院もその例外ではなく、患者さんのご家族と密に連絡を取り、ケアマネージャさんや訪問看護、ヘルパーさんなど院外の患者さんを取り巻くスタッフとも情報交換を行い協力しながら、患者さんのQOLを維持できるように努めています。





地域の皆様に愛され信頼される医療を目指して



クリニック
施設紹介

福岡市医師会訪問看護ステーション

管理者 松浦 彩

福岡市医師会訪問看護ステーションは、市内に3か所あります。
 当ステーションは、中央区大宮にあり、主に中央区・南区近郊を訪問しています。
 看護師・リハビリ・事務スタッフ含め39名で、月225名前後の訪問が継続できています。
 現在、コロナ禍において、「病院では面会制限があるため、思うように会うことができない」と自宅療養を選択された末期悪性腫瘍の利用者・家族、「24時間365日対応してもらえと聞き、病状の管理をしてもらいたい。」「リハビリを開始して機能維持したい」「自宅で入浴したいが、チューブが入っていて不安がある。」などの依頼を受けています。コロナ禍で、訪問休止希望の方が数名ありますが、電話での体調確認や自主トレーニングのパンフレット作製・配布により、機能維持に努めています。また、24時間緊急対応、日・祝日営業で、特別指示書での訪問などにも迅速に対応し、切れ目のないサービスを提供しております。
 地域においては、公民館や地域包括支援センターから、出前講座の依頼があり、訪問看護の内容や連携を図る上で大切なことなど、説明・意見交換を通して、地域の皆様の困っていることやニーズを直接聞くことができる貴重な機会となりました。
 医師会においては、毎年、市民の皆様や他機関との連携を目的に研修会を実施しております。年1回の市民向け講演会、年2回の医療と介護の連携の研修は、今年中止となりましたが、感染対策を行いながら、開催に向け企画を行っているところです。また、月1回の研修は、コロナ感染対策を行いながら、講師による講演や勉強会を開催しています。日々スタッフ一同研鑽し、質の高いサービスや幅広い疾患の利用者に対応できるよう努力しております。
 今後も、不安な日々が続くと思いますが、かかりつけの先生方や多機関と連携を図りながら、地域の皆様に安心・安全なサービスが提供できるよう邁進していきたく思います。



クリニック
施設紹介

医療法人 溝口外科整形外科病院

総看護師長 今西 恭子

当院は天神中心部より北に位置し、現在の場所に明治42年創業。今年で111年となります。
 外科も標榜していますが89床の整形外科単科の病院です。
 手の外科を中心として、小児外傷性疾患、肩疾患、整形一般四肢外傷等手術を目的とした患者が入院加療されています。
 特に手の外科では、昭和51年一般病院では初めて切断指の再接着手術を行い、現在は年間20～30症例の手術を実施しています。手術件数は昨年度2283例。小児の外傷性疾患も多く概ね手術症例の10～12%(昨年度は271例)を占めています。そのこともあり、入院患者の平均年齢は45歳～50歳と若くなります。平均在院日数も小児の入院期間が短いため、10日～12日と短くなっています。
 看護師の平均年齢は、37歳。子育てしながら働き続ける世代も増えてきました。忙しい日々の業務の中でも看護理念…
 ①笑顔で明るく誠実な看護の実践 ②安心で安全な看護の提供と ③常に進歩し責任ある看護を目指しています。教育理念は“看護する力を育てる”チーム支援型とチューターシップを合わせた教育方式を取り入れ看護職員個々の看護力を引き出せるように各部署の教育委員のメンバーが中心となって日々頑張っています。また、昨年度から福岡市医師会看護専門学校看護高等課程の基礎看護実習Ⅲの学生を受け入れています。
 実習指導者も受け入れ準備の中で大きな不安とプレッシャー戸惑いを感じていたようですが、1週、2週と徐々に自分たちが育ってきた学生時代を振り返りながら実習指導の醍醐味も感じ取っていたように感じます。スタッフメンバーにも学生たちが刺激をくれて、教育理念である“看護する力を育てる”の一助になっているのではないだろうか?と思いました。今年度はコロナの影響もあり受け入れを躊躇しましたが…看護教育の継続、次の時代を担う看護力を育てるためにできる事があればと思っています。
 先に記しましたように、当院は整形外科単科の病院です。全身状態の経過観察が必要な患者様は地区の他施設との連携が不可欠となりますので今後ともよろしくお願いたします。
 コロナ禍にあって最前線で業務に携わっておられる看護師の皆様に敬意を表します。
 ありがとうございます。



看護職員年齢区分

24歳未満	3
25～29	11
30～34	19
35～39	10
40～44	14
45～49	11
50～54	5
55～59	2
60～64	1

ミーオです。
 病院の110年に誕生しました。
 名付け親は当院の看護師です。



特定行為研修

済生会福岡総合病院
集中ケア認定看護師・特定行為看護師
三山 麻弓

看護師特定行為研修とは、2015年に厚生労働省が更なる高齢化社会・在宅医療等の推進を図るために、看護師の役割拡大を目的に開始した制度です。国は2025年までに10万人の育成を目標にしていますが、2020年度現在まだ2000人程度しか研修修了生がいません。なぜ中々増えないのでしょうか？

5年が経過した今でもまだまだ特定行為看護師についての認知が低い事、研修修了生の活躍及び広報が十分でない事が要因の一部ではないかと考えます。特定行為研修は、認定看護師・専門看護師のみでなく、看護師5年以上の経験があれば誰でも受講可能です。そして、多くは通常通りの勤務を行いながら受講可能なカリキュラムです。

済生会福岡総合病院の「特定行為研修」は、4月～3月の1年コースです。前期6カ月は「共通科目」で多岐にわたる医学的知識をEラーニングで学習し、後期6カ月は「区分別科目」で各自が選択した専門的知識を学びます。1カ月に2～3日集合研修で集まり、臨床経験豊富な医師・薬剤師に直接ご指導頂きながら、演習・実習を通してさらに学びを深めます。2020年度1期生の研修内容・風景などは、是非病院ホームページをご参照下さい。

実際の特定行為について、一部ご紹介します。私は、2019年度に日本看護協会で「クリティカルケアモデル-5区分14行為-」を受講しました。現在は看護部に所属し、科に関係なく医師からの依頼を受け、人工呼吸器の設定調整や離脱・挿管チューブの位置調整・それに関連した全身評価を行います。その「行為だけを行う人」ではなく、貧血や電解質異常の有無・感染兆候・脱水と輸液の評価なども併せて行います。患者の生活支援の為に、多職種連携の調整や在宅に向けた支援が出来る事も看護師の強みです。特定行為看護師は、医師の医行為を担う人と考えられがちですが決してそれだけではありません。私は、医師と同じ思考で患者を24時間看護できる看護師、そして一部の医行為を担うことで患者の早期回復支援に繋がられる、そんな特定行為看護師でありたいと考えています。



活動風景



当院での研修風景

Real time 今の看護協会の動き

保健・医療・介護に係る施策を企画し実施する主体は、国から地方に移行しており、地域包括ケアシステムの推進、地域医療構想の実現に当たっては、地域で必要な看護機能を確保し地域の特性に応じた看護政策が進められようとしています。医療、看護、介護、行政の各関係者が地区ごとに顔の見える関係づくりを行い、運営をしていくため地区機能を充実強化することが不可欠となります。

◆地区及び地区支部

(2019年4月1日～)

福岡地区	1 地区支部	福岡市東区
	2 地区支部	福岡市博多区 南区
	3 地区支部	福岡市中央区
	4 地区支部	福岡市城南区 早良区
	5 地区支部	福岡市西区 糸島市
	6 地区支部	古賀市 糟屋郡（新宮町、久山町、粕屋町、篠栗町、志免町、須恵町、宇美町）
	7 地区支部	筑紫野市 春日市 大野城市 太宰府市 那珂川市
北九州地区	8 地区支部	北九州市門司区 小倉北区
	9 地区支部	北九州市小倉南区 行橋市 豊前市 京都郡（みやこ町、苅田町） 築上郡（上毛町、吉富町、築上町）
	10 地区支部	北九州市若松区 八幡東区 八幡西区 戸畑区
	11 地区支部	中間市 宗像市 福津市 遠賀郡（芦屋町、岡垣町、水巻町、遠賀町）
筑豊地区	12 地区支部	飯塚市 嘉麻市 嘉穂郡（桂川町） 田川市 直方市 宮若市 鞍手郡（鞍手町、小竹町） 田川郡（香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、福智町、赤村）
	13 地区支部	久留米市 朝倉市 小郡市 うきは市 三井郡（大井洗町） 朝倉郡（筑前町、東峰村）
筑後地区	14 地区支部	大川市 柳川市 筑後市 八女市 大牟田市 みやま市 三潁郡（大木町） 八女郡（広川町）



★役員の仕事

福岡県看護協会と各施設を結び役割を担っています。

1. 会議の開催

◆地区役員会

月1回、活動についての話し合い

◆施設代表者会議

年2回、参加者：各施設の代表者

議題：予算、決算、活動計画、活動報告、代議員選出、総会報告、各施設情報交換、看護に関する課題 など

2. 研修会の開催と案内

◆地区研修会

年1回、研修会の計画・立案・実施

◆地区合同研修会

会員へ案内通知および参加申し込みのとりまとめ

3. 会議の出席

◆生涯教育委員会

医師会・看護協会共催の研修会の計画・立案

◆福岡ブロック地区支部長会議

福岡県内7ブロックの長、地区理事が集まり、主に研修会の計画・立案・実施

◆福岡市中央保健所運営協議会

中央保健所の運営に関する協議会に参加する

◆中央区健康づくり推進実行委員会

中央区民の健康づくり推進について協議する

4. まちの保健室の開催 年3回

◆まちの保健室を通して看護協会のPR

5. その他

◆地区ニュースの発行

◆福岡県看護学会、福岡県看護協会総会の協力員

3 地区支部 会員所属施設紹介

令和2年9月3日現在

各施設の看護協会会員数※施設番号順

施設名	住所	電話	病床数	会員数
独立行政法人 国立病院機構 九州医療センター	地行浜1-8-1	852-0700	702	382
福岡中央病院	薬院2-6-11	741-3315	192	93
福岡市中央区 保健福祉センター	舞鶴2-5-1	718-1110	0	17
公益財団法人 福岡県結核予防会 福岡結核予防センター	大名2-4-7	761-2544	0	4
溝口外科 整形外科病院	天神4-6-25	721-5252	89	44
国家公務員 共済組合連合会 浜の町病院	長浜3-3-1	721-0831	468	498
済生会 福岡総合病院	天神1-3-46	771-8151	380	532
医療法人 佐田厚生会 佐田病院	渡辺通2-4-28	781-6381	180	116
井樋病院	薬院4-15-6	521-2355	0	2
医療法人 福岡桜十字 桜十字福岡病院	渡辺通3-5-11	791-1100	199	72
東野産婦人科	草香江2-2-17	731-3871	0	2
西日本新聞社 健康管理センター	天神1-4-1	711-5162	0	1
医療法人団体 博愛会病院	笹丘1-28-25	741-2626	145	78
けご病院	警固1-14-8	741-6074	40	5
竹中工務店 健康相談室	天神4-2-20	733-4836	0	1
医療法人 社団広仁会 広瀬病院	渡辺通1-12-11	731-2345	62	20
福岡市医師会 訪問看護ステーション 中部	大宮1-3-1	406-9313	0	11
医療法人HCU たけとみクリニック	輝国2-11-13-101	736-5183	0	7
ライフケア大手門	大手門2-5-15	726-6333	0	1
福岡市 精神保健福祉センター	舞鶴2-5-1あいれふ3F	737-8825	0	2

施設名	住所	電話	病床数	会員数
医療法人 医心会 福岡腎臓内科クリニック	渡辺通4-6-20	761-4936	0	4
はちすが産婦人科 小児科	清川3-20-9	531-0282	0	2
医療法人AGIH 秋本病院	警固1-8-3	771-6361	50	21
医療法人 にゅうわ会 及川病院	平尾2-21-16	522-5411	36	17
うめした内科	荒戸3-10-11 ヒルズ大濠館1F	771-6182	0	1
独立行政法人 国立病院機構九州 グループ	地行浜1-8-1	852-1734	0	2
福岡市保健福祉局	天神1-8-1	711-4270	0	20
福岡記念PET・ 健診センター	今川2-16-16	739-0110	0	3
NPO法人 日本看護キャリア開発 センター	大名1-9-7-506	714-0596	0	3
医療法人 心信会 池田バスキューラー アクセス透析・内科	白金1-20-3 紙与薬院ビル1F・2F	526-4810	0	15
西日本プラント工業(株)	高砂1-10-1	533-1730	0	1
一般財団法人 福岡県社会保険 医療協会	天神3-7-31 N天神ビル2階	741-9120	0	1
大濠こどもクリニック	大濠1-3-5 サンリッチ大濠2F	739-8650	0	1
(株)アルサーージュ早稲田 イーライフ福岡ドーム南 デイサービス	地行2-13-16	405-4005	0	1
(株)コミュニティ ヘルスラボ	舞鶴2-4-26-705	791-4462	0	3
ウエルケア訪問看護 ステーション	薬院2-6-1-1F	739-3600	0	2
桜十字訪問ステーション 天神南	春吉2-2-18	737-2105	0	1

※個人会員の氏名は、個人情報の観点から掲載しておりません。ご了承下さい。



看護協会入会のお薦め

日本看護協会は看護職(保健師・助産師・看護師・准看護師)が自主的に加入し運営する日本最大の看護職能集団です。47都道府県看護協会と連携して活動する全国組織で、現在約76万人の看護職が加入しています。

2020年度の福岡県の代議員数は42名です。この代議員数は、会員数によって決まり日本看護協会通常総会における議決権を持っています。会員数が多いと会員の意見が反映されやすいという事になります。

看護を取り巻く環境は変化しています。看護に関する課題もたくさんあります。貴方の周りに未加入の方がおられましたら、看護専門職として職能団体への入会をお薦めください。



公益社団法人 福岡県看護協会 イメージキャラクター「スピカ」

公益社団法人福岡県看護協会キャラクターマークは、諸外国との交流はもちろん、福岡県民に、福岡県看護協会の広報・イベントなどの活動を、より親しみやすく広げることを目的とします。多くの人たちにやすらぎを与え、いつまでも愛され続ける心のともだちとして、小さな妖精をモチーフにしました。「素敵でびかいちの看護」の願いを込めて、命名されました。

スピカ



Fukuoka Nursing Association
スピカ